

甲賀市 新型コロナで緊急の対策費2206万円

新型コロナウイルス感染症対策経費

・感染症拡大予防策としての消耗品の購入	5課合計	418万円	
・外国人向けの情報発信、相談など		23万円	
・医療提供体制の整備	信楽中央病院・水口医療介護センター（企業会計）	610万円	
マスク・消毒液の購入、外来診療受付待合場所の分離等			
・学校・保育園・幼稚園・放課後児童クラブの臨時休業に伴う対応			
緊急の食事提供	毎週一回を毎週4回に拡大	15万円	
・学童保育の閉所期間の利用料減収分の補填		985万円	
公設民営の利用料減額分	936万円	民設民営の補助金増額	49万円
・児童生徒の見守り訪問時の食事提供		30万円	
・学校休業期間中の一時預かりの対応		56万円	
・学校給食費の還付通知事務費		68万円	
※給食費返還に伴う歳入の減額は▲2500万円			

一般会計1596万円、企業会計610万円

議会最終日の25日、議会全員協議会で新型コロナウイルス感染症対策への緊急の一般会計予算と企業会計での対策経費が明らかにされました。（左表）

この他に自宅待機の保育料の対応で公立園の歳入減2212万円、私立園への補填297万円、要保護・準要保護児童生徒の給食費271万円は既決予算で対応とのことです。

日本共産党甲賀市議員団は18日に新型コロナウイルスへの緊急の申し入れを行いました。

改憲発議許さない 宣伝と署名

戦争をさせない甲賀市民の会は、3月21日に水口町の藤栄神社前で宣伝署名行動を行いました。



ジェンダー平等社会の実現をめざす関係法令の整備を求める意見書 賛成多数で可決

志誠会と公明党が反対

2月18日から開かれていた3月定例議会は、新型コロナウイルスの感染拡大による臨時休校などの対応で2日間日程を詰めて予定通り25日の本会議で全ての議案を採決し閉会しました。主な議案に対する各党派・議員の態度は下表のとおりです。日本共産党は一般会計と特別会計3議案に対し、それぞれ問題点を指摘、理由をのべて反対しました。

甲賀年金者組合と甲賀生健会から提出されていた2つの請願は不採択となり、市民の願いは届きませんでした。特に「補聴器購入助成制度を求める」請願では、厚生文教常任委員会が公明党の堀議員が、昨年9月議会一般質問で、自ら高齢者への補聴器助成を求めたのに、今回の請願には反対討論まで行ったのには驚きです。一貫性がない態度に、議員としてのあり方が問われます。

主な議案に対する各党派の態度

※共＝共産党、凜＝凜風会、志＝志誠会、公＝公明党、無＝無党派（鶴飼・竹若）

議案	提出	賛成討論	反対討論	可否	党派の賛否
一般会計予算	市長	里見・橋本 恒・堀	小西喜代次	可決	○凜・志・公・無 ●共
国民健康保険特別会計予算	市長	山中 修平	岡田 重美	可決	上と同じ
後期高齢者医療特別会計予算	市長	竹若 茂國	岡田 重美	可決	上と同じ
介護保険特別会計予算	市長	橋本 恒典	岡田 重美	可決	上と同じ
「マクロ経済スライド」廃止の意見書を求める請願書	年金者組合・ 生健会	岡田 重美	堀 郁子	不採択	○共・竹若 ●凜・志・公・鶴飼
補聴器購入助成制度を求める請願書		岡田 重美	山中 善治	不採択	○共・竹若 ●凜・志・公・鶴飼
カジノ汚職の徹底解明、カジノ解禁の廃止を求める意見書	小西喜代次	山岡 光広	辻 重治	否決	○共・竹若 ●凜・志・公・鶴飼
「全世代型社会保障検討会議」の中間報告を見直し社会保障制度の抜本的な拡充を求める意見書	岡田 重美	小西喜代次	白坂萬里子	否決	○共・竹若 ●凜・志・公・鶴飼
ジェンダー平等社会の実現をめざす関係法令の整備を求める意見書	山岡 光広	岡田 重美	糸目 仁樹	可決	○共・凜・無 ●志・公

日本共産党

甲賀市議員団ニュース

2020年 3月 29日 第302号



山岡 光広
甲南町森尻 16
TEL 86-2985
Fax 86-0415



小西喜代次
信楽町勅旨 456
TEL 83-0765
Fax 83-0765



岡田 重美
土山町南土山甲 78-15
TEL 66-0696
Fax 66-0696